

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号 403

発生場所	透析室	精神・意識障害の有無	リスク  B. 物の性能のリスク D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
発生場所（その他）			
関連したもの		発生内容の分類 怪我	

### 発生内容

ベッドから車椅子、車椅子からベッドへ移乗の際、下肢に皮膚剥離を形成。

### 概要

当院透析室では、高齢の透析患者が多く皮膚脆弱で皮膚剥離のリスクが高い。ADL全介助の患者も多く、ベッドの移乗の際、下肢が車椅子のフットレストに当たり、皮膚剥離を形成した。

### 要因

- ・多忙の中、移乗を早く行おうとした。
- ・車椅子のフットレストを畳まずに移乗を行った。
- ・ADLの把握が全スタッフができていなかった。
- ・胸ポケットのボールペン、名札等、皮膚剥離の原因になることもあった。

### 対策

- ・名札の位置の変更、ボールペンをとってから移乗を行った。
- ・勉強会を行い、正しいトランスファー法を学ぶ。
- ・透析チャート表に患者のADLを記載し、全スタッフの共有を行った。
- ・移乗の際、患者にレッグウォーマーを使用し、下肢の保護を行った。
- ・移乗は無理せず、2人、3人で安全に移乗を行った。

### 参照